



全米桜祭り

春と言えばお花見! 毎年この季節になると、日本では桜の花を見にお出かけしたりしますよね?

お花見という文化は日本独特のものなのかな?と調べてみたところ、どうやらアメリカでもお花見の文化がある様です。

「**全米桜祭り**」と言う、お祭りをご存知でしょうか?

アメリカ合衆国の首都ワシントンD.Cで毎年春に開催されてる祭りです。

その始まりは1912年3月27日、日本との友好の証に当時の東京市長である尾崎行雄氏がアメリカの首都ワシントンに桜を贈呈したことがきっかけだそう。

毎年桜が満開の時期になると桜祭りが開催されます。その数なんと**3800本!** 想像するだけでも圧巻の画が浮かびます。

日本のお花見は、お弁当を持って桜を見ながら食事や団欒を楽しむのが一般的だと思いますが、全米桜祭りは音楽のイベントやパレードなどの催しも行われているそうです。さすが、アメリカ! やることが派手だ~!

コロナもあって、一時期おやすみしていた行事ですが、今年開催されています!

ワシントンの桜は、例年よりも一週間早い開花だそうで、お祭りも4月の14日までとのこと。もし14日までにワシントンに行く用事のある方はぜひ立ち寄ってみてほしいですね~!

さて、海のはるか彼方の桜を想いながら、我が家では愛媛でお花見をする予定ですよ~! 子ども達の好きなおかずをお弁当箱にいっぱい詰めて、子ども達が大好きな歌を歌いながら楽しみたいと思います!